

マニラ日本人会 2017年12月理事会議事録

日 時：2017年12月19日（火） 12時～

場 所：日本人会 22階 A会議室

出席者：清水光彦（会長）、鈴木 知（副会長）、位田浩和（総務理事）、細谷明宏（財務理事）、家田昌彦（監事）、白石 浩、多胡直人、松永啓一、石田達人、辻 一典（以上各理事）

高岡真紀子、上杉啓明、岡村博司、高橋昌幸、岡崎友子、石原孝志、坂倉一郎（以上各推薦理事）

オブザーバー：＜在比日本国大使館＞ 河内参事官

議 事

I. 協議事項

1. 11月理事会の議事録、及び2017年定例会員総会議事録について共に異議なく承認された。

2. 12月新入・退会会員について

事務局から以下のとおり報告があり、異議なく承認された。

* 新入個人会員(1件)

南雲広 (The Sumitomo Warehouse Co.,Ltd.)

* 退会個人会員 (2件)

筆口征哉 (The Peninsula Manila)、原 靖 (Kikkoman Trading Asia Pte. Ltd.)

以上の入退会承認後の会員数は、法人会員 388 件、個人会員 614 件、賛助会員 12 件、合計 1,014 件、世帯数は 2,543 である。

II. 大使館からの報告事項

河内参事官より①台風 26 号の邦人被害について調べているが、現在のところその報告はない、フィリピン当局と日本側で被害の支援の必要があるかについても検討している。

②ミンダナオ地方に発令されている戒厳令が延長されたとの報告があった。③12月6日に開催された天皇誕生日レセプションの協力に対してのお礼があった。④年末年始はテロに対する一層の注意と警戒が必要、国外に行かれる際は「たびレジ」の登録、パスポートの管理、各種防犯対策に十分注意を払ってほしいとの要望があった。⑤年末年始の大使館業務は 12 月 29 日から 1 月 1 日までは休館、2 日から通常どおりとの報告があった。

III. 報告事項

1. 企画委員会

清水会長より 11 月 28 日に開催の日本人会会員総会が理事会メンバーの協力で無事終了したことに対してのお礼があった。

2. 教育委員会（清水委員長）

1 月 20 日に MJS 大運動会が実施される、素晴らしい大会なのでご都合のつく理事会メンバーの方々の参加をお願いしたいとの案内があった。

3. 診療所運営委員会（石田達人副委員長）

デング熱の予防接種について、フィリピン当局は学校を対象に実

施中の予防接種を中止したことにもない日本人会診療所の対応は、今後の接種を中断する、3回接種のワクチンであるが1、2回接種の方については事情を理解してもらいそれ以降の接種を中断する、希望があれば抗体の有無を検査する、当診療所で接種を受けた方は49名確認されていて担当医師から先日説明会を行ったが皆さん冷静な反応であったとの報告があった。

4. スポーツ委員会（多胡委員長）

テニス同好会、ラグビー同好会が使用しているCSA 大学内の施設がダスマリナスビレッジのゲートステッカー無しでは通行できず、施設までいけない状況が続いている件で調査したが、ビレッジの運営BOARD COMMITTEEにより決議された事項で解決は難しいとの報告があった。

5. 日比友好文化委員会（上杉委員長）

国際交流基金マニラ日本文化センター主催の2018年日本語スピーチコンテストが来る2月17日（土）に開催される、また同日に高校対抗日本語クイズビーも開催される。両行事の開催に際し、入賞者及び入賞校への賞品の提供の依頼があった。

第4回日本人会文化祭は来年6月3日（日）に開催する予定で、その第1回実行委員会を12月18日に行ったとの報告があった。

6. 事務局報告

12月実施事業、及び1月事業予定について報告があった。

以上 終了 12時35分

次回理事会予定 1月23日（火）12時～日本人会22階A会議室